

私立大学図書館協会東地区研究部
2008年度第2回運営委員・研究分科会代表者合同会議議事録

日時：2008年11月14日(金) 13:00~14:30

場所：東京経済大学 6号館7階 中会議室4

出席者：研究分科会代表者

[分類] 藤倉恵一(文教大学)

[逐次刊行物] 小室啓子(文教大学)

[パブリック・サービス] 瀬戸山雄介(学習院大学) 副代表：千家慶子(國學院大学)

[図書館運営戦略] 櫻井友美(国土館大学)

[レファレンス] 小唄守(立教大学)

[理工学] 小林瑞希(中央大学)

[西洋古版本] 坪谷卓浩(日本体育大学)

[企画広報] 武尾亮(女子栄養大学)

[和漢古典籍] 井上玲子(中央大学)

[情報リテラシー教育] 池田有紀(横浜商科大学)

[L-ラーニング学習支援システム] 阿部潤也(東京歯科大学)

研究部運営委員

相田勉(国土館大学)、泉宏紀(東京理科大学)

加藤早苗(早稲田大学)、川越智之(駒澤大学)

古山悟由(國學院大学)、佐々木真理子(共立女子大学)

佐藤裕子(慶應義塾大学)、三浦治(帝京大学)

丸本操、関 達朗、久世泰子、森加奈子(研究部担当理事校・東京経済大学)

宮川良男、丹治愛(東京理科大学・オブザーバー)

欠席者：[西洋古版本] 副代表：泉浩三(東京薬科大学)

議題：

1. 2008年度研究会(交流会)について

研究部担当理事校より、「2008年度研究会(交流会)次第」(資料1)に基づいて説明があり、了承された。

2. 夏期研究合宿(集中研究会)について

月例会担当理事校より、「研究分科会夏期研究合宿(集中研究会)実施報告」(資料2-1~11)に基づいて説明があり、了承された。

・理工学研究分科会及び、L-ラーニング学習支援システム研究分科会は夏期合宿を実施

しなかったとの報告がされた。

3．運営上の問題点について

研究部担当理事校より、「研究分科会運営上の問題点について」(資料3)の通り、図書館運営戦略研究分科会から、非専任職員の分科会への参加許諾要請に関する要望が出されたことを受け、運営委員会で審議した結果、下記の通り対応するとの報告があり、了承された。

・オブザーバー会員として非専任職員の研究分科会への参加は現在も可能であるが、これまで積極的な募集はしてこなかった。今後は、分科会更新募集時に募集要項等で参加可能な旨をアピールする。

4．2009年度研究分科会報告大会要望について

研究部担当理事校より、「09年度研究分科会報告大会について」(資料4)の通り、図書館運営戦略分科会から報告大会を「研究発表」ではなく「活動報告」として行いたい旨、要望が出されたことを受け、運営委員会で審議した結果、下記の通り対応するとの報告があり、了承された。

・発表の形態及び内容は各分科会に任せる。

5．研究分科会見直しについて

研究部担当理事校より、「研究分科会企画提案書」(資料5)、更新担当理事校より、「新設研修分科会立ち上げと募集の案内について(お願い)」(資料6-1～5)に基づいて説明があり、了承された。

6．研究部報告書原稿・会計報告書提出について

研究部担当理事校より、来年2月初旬に各研究分科会に対し、2008年度の「活動報告」「会計報告書」等の提出依頼を文書及びメールで行うので、予め承知して欲しいとの説明があった。

7．次期運営委員について

研究部担当理事校より、「前期・今期・次期運営委員一覧(2005～2010年度)」(資料7)に基づいて説明があり、了承された。

以上